

(参 考)

1 用語の解説

用 語	解 説
いくせいふくそうりん 育成複層林	森林を構成する樹木を部分的に伐採し、そのあとに植林を行うこと等により、年齢や高さの異なる樹木から構成される森林（複層林）。
えだう 枝打ち	^{ふし} 節のない木材を生産すること等を目的に、立木の枝を切り落とす作業。
かんぱつ 間伐	育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。
きょうとぎていしょもくひょう 京 都 議 定 書 目 標 たっせいけいかく 達成計画	「地球温暖化対策推進法」に基づき、京都議定書の6%削減約束を確実に達成するために必要な措置として、森林吸収源対策、温室効果ガスの排出源対策などを明らかにした政府の計画。
グリーン・サポート ・スタッフ	巡視、入山者への指導・啓発、簡易な施設補修、巡視結果の取りまとめ等を行う非常勤の職員。
こうしん 更 新	伐採等により樹木が無くなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。
こうせいのうりんぎょうきかい 高性能林業機械	従来のチェーンソーや集材機等と比べて、作業の効率や労働強度の軽減等の面で優れた性能をもつ林業機械。主な高性能林業機械は、フェラーバンチャ、スキッド、プロセッサ、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤード、スイングヤード。
ごうはん 合 板	丸太から薄くむいた板（単板）を、繊維（木目）の方向が直交するように交互に重ね、接着したもの。

用 語	解 説
こくゆうりん 国 有 林モニター	国有林野に関心のある国民の皆さんへ幅広く情報を提供するとともに、アンケートや意見交換を通じていただいた意見・要望等を管理経営に活かすための制度。モニターは、公募により選定。
こたいぐん 個体群	相互に交流があるなど、何らかのまとまりをもって生育・生息する１種類の動物や植物の集合。
システム販売 はんばい	「国有林材の安定供給システムによる販売」の略称。間伐に伴い生産された間伐材等について、国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場や製材工場等との協定に基づいて国有林材を安定的に供給すること。
したがり 下刈	植林した苗木等の成長を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業。通常、植林後の数年間、毎年、夏期に行う。
しちょうそん しんりん せいび 市町村森林整備 けいかく 計画	「森林法」の規定に基づき、市町村が、管内の民有林を対象に森林関連施策の方向や造林から伐採までの森林の施業及び保護等の規範を示し、適切な森林整備等を推進するために５年ごとにたてる10年間の計画。
シャープシューテ ィング	単に餌付けと狙撃を組み合わせた方法ではなく、一定レベル以上の技量を有する射手、動物の行動をコントロールするための給餌、警戒心の強い個体の出現予防等の体制を備えた捕獲手法のこと。
しゅうせいざい 集成材	板材（ラミナ）を繊維（木目）の方向が平行になるように、長さ、幅、厚さの各方向に接着した製品。柱材等の構造用集成材と階段材、床材等の造作用集成材に大別。

用 語	解 説
じゅん 准 フォレスター	長期的視点に立った森林づくりを計画・指導できる技術者（フォレスター）の育成には一定の期間を要するため、「市町村森林整備計画」の策定等への支援業務を行うことが出来るような人材を育成する目的で実施される研修（「准フォレスター研修」）を修了した者。なお、フォレスターについては、平成25年度から資格試験が始まる。
じょばつ 除 伐	育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。
しんこうこんこうりん 針 広 混 交 林	針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。
じんこうぞうりん 人 工 造 林	苗木の植付け、種子の播付け等の人為的な方法により森林を造成すること。
じんこうりん 人 工 林	人工造林によって成立した森林。
しんりんさぎょうどう 森林作業道	特定の者が森林施業のために継続的に利用する施設であり、林道規程によらない道で、2 t積程度の小型トラックや林業機械（フォワーダ等）の走行を予定するもの。
しんりんせぎょう せぎょう 森 林 施 業 (施 業)	目的とする森林を造成、維持するために行う植林、下刈、除伐、間伐等の森林に対する人為的な働きかけ。
しんりん りんぎょうきほんけいかく 森林・林業基本計画	政府が、「森林・林業基本法」の規定に基づき、森林及び林業に関する各種施策についての基本的な方針等を示すおおむね5年ごとにたてる計画。

用 語	解 説
せいたいけいいじかいふく 生態系維持回復 事業計画	「自然公園法」第38条の規定に基づき、国立公園又は 国定公園における生態系の維持又は回復を図るため、国 又は都道府県が策定する計画。主にシカによる自然植生 等への食害や外来植物の侵入による在来植物の駆逐など 深刻な問題の発生を背景に、平成22年4月に創設された 制度によるもの。
せかいしぜんいさん 世界自然遺産	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に 基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件 のうち、景観、地形・地質、生態系、生物多様性の面で 顕著な普遍的価値を有する自然の風景地、特徴ある自然 地域、脅威にさらされている動植物種の生息地など。
せかいぶんかいさん 世界文化遺産	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に 基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件 のうち、歴史、美術、伝統的文化、科学の面で顕著な普 遍的価値を有する記念工作物、建造物、遺跡など。
ぜつめつきぐしゅ 絶滅危惧種	環境省がまとめた日本の絶滅のおそれのある野生生物 種のリスト（レッドリスト）において、絶滅のおそれの ある種として選定されている種のこと。
そざいはんばい 素材販売	樹木を伐採し、丸太にして販売すること。
ちいき かんり けいえい けいかく 地域管理経営計画	「国有林野の管理経営に関する法律」の規定に基づき、 国有林野の管理経営の考え方や伐採等の事業の総量等 について、森林管理局長が流域ごとにたてる5年間の計画。

用 語	解 説
ちょうばつきせぎょう 長伐期施業	通常、主伐が行われる年齢（例えばスギの場合40年程度）のおおむね2倍以上の年齢で主伐を行う森林施業の一形態。
きり つる切	育てようとする樹木に巻き付くつる類を取り除くこと。通常、下刈を終了してから、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。
てんねんこうしん 天然更新	伐採跡地等において、主として天然の力によって次の世代の樹木を発生させること。自然に落ちた種子が発芽して成長する場合と樹木の根株からの発芽（萌芽）等により成長する場合がある。必要に応じて、ササ類の除去や発芽後の本数調整等の人手を補助的に加えることもある。
てんねんりん 天然林	天然更新によって成立した森林。
ぶんしゅうりんせいど 分収林制度	森林を所有する者、造林または保育を行う者、費用を負担する者の2者又は3者で契約を結び、森林を造成し、伐採後に収益を一定の割合で分け合う制度。国有林野事業における分収林は、契約相手方が造林・保育を行う「分収造林」と、育成途上の森林について、契約相手方に費用の一部を負担してもらう「分収育林」がある。
ほあんりん 保安林	水源の涵養、土砂の流出や崩壊の防備、生活環境の保全・形成等の目的を達成するため、「森林法」の規定に基づいて農林水産大臣等が指定する森林。指定されると、伐採等に一定の制限が課せられる。
ほいく 保育	更新後、伐採するまでの間に、育てようとする樹木の成長を促すために行う下刈、除伐等の作業の総称。

用 語	解 説
りゅうぼくはんばい 立 木 販 売	樹木を伐採することなく、立木のままで販売すること。
りんぎょうせんようどう 林 業 専 用 道	主として特定の者が利用する恒久的公共施設であり、幹線となる林道を補完し、森林作業道と組み合わせて、森林施業の用に供する道。「林道規程」に基づく道で、10t積程度のトラック等の走行を予定するもの。
ろもう 路 網	森林内にある公道、林道（林業専用道を含む。）及び森林作業道の総称、又はそれらを適切に組み合わせたもの。森林施業を効率的に行うためには、路網の整備が重要となる。
ゆうどうばつ 誘 導 伐	複層林に誘導するため、下層木の更新や成長を促進するために実施する抜き伐りや小規模伐採。
G I S	Geographic Information System（地理情報システム）の略で、地図や空中写真等の森林の位置や形状に関する図面情報と、林種や林齢等の文字・数値情報を、コンピュータ上で総合的に管理、分析、処理するシステム。
N P O	Non-Profit Organization（民間非営利組織）の略で、「特定非営利活動促進法」の規定に基づき法人格を与えられた特定非営利法人（NPO法人）等。ボランティア活動を始めとする社会貢献活動を行うことを目的としている。
O J T	On-The-Job Training（職場内訓練）の略で、仕事の現場で、業務に必要な知識や技術を習得させること。

2 林野庁、森林管理局等のホームページアドレス

林 野 庁	http://www.rinya.maff.go.jp/
森林・林業基本計画	http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/
国 有 林	http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/
国有林野の管理経営 に関する基本計画	http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kanri_keiei/kihon_keikaku.html
森林技術総合研修所	http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/kensyuuu_zyo.html
北海道森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/
東北森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/
関東森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/
中部森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/
近畿中国森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/
四国森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/
九州森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/
知床森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/
藤里森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/huzisato/
津軽白神森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/
朝日庄内森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/
小笠原諸島森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/ogasawara/
屋久島森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/yakusima_hozen_c/
西表森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/

石狩地域森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/
常呂川森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/
釧路湿原森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/
駒ヶ岳・大沼森林 ふれあい推進センター	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/
赤谷森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/
高尾森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/
木曽森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/kiso_fc/
箕面森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/
四万十川森林 ふれあい推進センター	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/simanto_fc/

図及び表の索引

1	国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進	
表－1	国有林野の機能類型区分の見直し	8
表－2	国有林野の機能類型区分ごとの目指すべき森林の姿 ...	9
表－3	更新、保育、間伐の実施状況	10
表－4	森林共同施業団地の現況	19
表－5	教育関係機関等との連携による森林環境教育の取組状況...	28
表－6	分収林の現況面積	33
図－1	全国の「木の文化を支える森」	39
表－7	炭素の貯蔵に資する木材・木製品の使用状況	41
2	国有林野の維持及び保存	
表－8	松くい虫被害の状況と対策	53
表－9	保安林の現況	59
表－10	平成24年度に新たに設定又は変更した保護林の概要 ...	62
表－11	保護林の現況	63
図－2	「緑の回廊」位置図	67
表－12	「緑の回廊」の現況	68
表－13	環境行政関係者との連絡会議の開催事例	75
3	国有林野の林産物の供給	
表－14	収穫の実施状況	79
表－15	民有林からの供給が期待しにくい樹種の素材（丸太） 供給実績	79
表－16	素材販売量と「システム販売」による販売量	82

4 国有林野の活用

表－17 国有林野の用途別貸付け状況	88
--------------------------	----

表－18 レクリエーションの森の現況及び利用者数	89
--------------------------------	----

5 国有林野の事業運営

図－3 管理経営の事業実施体制	94
-----------------------	----

表－19 民間委託の実施状況	94
----------------------	----

表－20 労働災害の発生状況	95
----------------------	----

図－4 国有林GISの活用	96
---------------------	----

表－21 平成24年度の国有林野事業特別会計の収支	97
---------------------------------	----

表－22 林産物等販売の状況	98
----------------------	----

表－23 林野・土地の売払い状況	98
------------------------	----

表－24 林野・土地の用途別売払い状況	98
---------------------------	----

6 その他国有林野の管理経営

図－5 平成24年度准フォレスター研修カリキュラム	104
---------------------------------	-----



世界文化遺産に登録された富士山（関東森林管理局）